

「森林の働き」～SDGsについて考えよう～
主催者：NPO グリーンコンシューマー高松

日時	令和5年8月3日（木）10:00～12:00
場所	高松市古高松コミュニティセンター GoogleMap 検索：高松市高松町 10-20
概要	<p>目的：割りばしの故郷である川上の森林保全活動・森林の働き、地球温暖化防止の一助となる、県産ヒノキ間伐材の割り箸「かがわのひのき」通じて、持続可能な資源循環型地域社会の実現を目指した活動。</p> <p>【割ばし原料パルプの『紙すき体験』】 講座：パワーポイントを使用して、森林の働き・間伐の重要性などについて講座。また、準備した県産ヒノキ間伐材の割り箸「かがわのひのき」刻印入りを出席者に提供する。それにより、参加者に割り箸からパルプができる迄の工程を説明し、パネルを見ながら学んでもらう。</p> <p>さらに SDGs 目標 12 「つくる責任・つかう責任」 目標 15 「陸の豊かさを守ろう」 講座を通して学ぶ。</p> <p>体験：県産ヒノキ間伐材の割り箸を利用した和紙の原料（パルプ）で紙すき体験。参加者は、漉いたオリジナルのはがき 2 枚持ち帰る。</p>
参加者が準備するもの	筆記用具
募集人数	15 人（小学生以下は保護者同伴）
参加費用	0 円
申込期限	令和5年7月27日(木)
申し込み先	高松市古高松コミュニティセンター 担当：三浦
主催	NPO グリーンコンシューマー高松
その他	<配布資料>かがわの森のこと木のこと（冊子）、木を伐ったらいけないんじゃないの？（冊子）、森の循環～間伐って大切～、ちょっと待って！ごみ？資源？ グリコン高松リーフレット、県産ヒノキ間伐材の割り箸「かがわのひのき」刻印入り、ポケットティッシュなど